

審議事項②

令和5年度業務実績報告書について

公立大学法人青森公立大学の令和5年度業務実績報告書は、別紙に定めるところによる。

第1 全体評価：順調 【大項目：7件】すべて4(順調な進捗) 【小項目：132件】A評価：4件 B評価：128件 ※R4年度【136件[A評価：2件 B評価：134件]】

令和5年度の年度計画に対する業務実績は、以下に示すとおりであり、4月から9月の半年間は、学長職空席の緊急事態ではあったが学長代行を置くことで柔軟に対処し、10月から半年間は、新学長の下、的確かつ着実に業務に取り組んだ結果、教育、研究、地域貢献及びその他の業務のいずれについても、中期計画の進捗は順調であることから、全体としても順調であるものと評価する。

■小項目別評価の評価区分

S評価:年度計画をはるかに上回って実施している A評価:年度計画を上回って実施している B評価:年度計画をおおむね実施している C評価:年度計画を十分には実施していない D評価:年度計画を実施していない

■大項目別評価の評価区分

5:特筆すべき進捗 4:順調な進捗(小項目別評価がすべてS、A又はBである場合) 3:おおむね順調な進捗(小項目別評価におけるS、A又はBの割合が9割以上) 2:進捗がやや遅れている(小項目別評価におけるS、A又はBの割合が9割未満)

1:進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある

※公立大学法人青森公立大学事業年度評価実施要領から抜粋(R4.3.24改正 青森市地方独立行政法人評価委員会)

第2 大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置(P19~P32)

1 教育に関する目標を達成するための措置(P19~P28)

【大項目評価：4(順調な進捗)】 年度計画：達成

<主な取組>

- ・教育理念等や3つのポリシーに基づき、対面授業を基本とし必要に応じて遠隔授業等も実施する適切な授業運営や、学生から教員に対する授業評価による教育プログラム等の検証・改善
- ・学部及び大学院単位でのFD研修、留学・語学研修や海外研究者等との交流を通じた教育機会や環境の確保
- ・学士課程におけるインターネット出願(一般選抜)や公式LINEの導入、オープンキャンパスをはじめとした積極的な県内外への高校訪問やオンラインも活用した出張講義等の実施、データ分析を基にした戦略的なWEB-DM発送などによる志願者の確保
- ・博士課程における学内外での大学院入学選抜説明会の実施や県内企業等へのトップセールスの実施、WEBツールも活用した入学相談体制による志願者の確保
- ・授業料減免制度や奨学金の情報提供、学生相談室での相談対応
- ・キャリアセンターを軸としたWEBツールも積極的に活用した相談・面接練習や企業連携推進員等による求人開拓、県内企業バズアワーや各種ガイダンスの実施などによる全国平均を上回る就職率の維持

【小項目評価：52件[A評価：4件 B評価：48件]】 ※R4年度【54件[A評価：2件 B評価：52件]】

<A評価>

- ①「一般選抜において、定員の3倍程度の志願者を確保する。」(P23 No.26)
→140名の募集定員に対して523名の志願者となり、**3.74倍**の志願者を確保(数値目標の110%以上)
- ②「志願者の獲得を図るために、県内外の高校訪問や出張講義、進学説明会を効果的に実施する。また、オープンキャンパスの実施をはじめ、各種進学説明会への参加や大学見学の受入を積極的に実施する。」(P23 No.27)
→「インターネット出願の設計・導入」及び「公式LINEアカウントの取得・運用」の2つの新規事業を実施することで志願者の利便性の向上やアプローチ方法を増やすとともに、**高校訪問を強化し、170件から188件に増やした(前年比110%)**
- ③「県内からの志願者増加のために、県内高校との懇談会を実施する。また、高大連携事業については、実施回数や対象とする地域を拡充することも視野に入れてニーズを調査し、必要に応じて順次実施していく。」(P23 No.28)
→県内の高校関係者との懇談会や高大連携事業特別講座を実施しつつ、青森市外での高大連携事業特別講座の開催を検討し、**新たに弘前市で開催したほか、R6年度の八戸市での開催も決定**
- ④「全国平均値を上回る就職率を維持する。」(P27 No.50)
→全国平均値(98.1%；厚生労働省・文部科学省の調査開始以降、同時期で**過去最高の数値**)を上回る就職率(**99.3%**)を達成

2 研究に関する目標を達成するための措置(P29~P32)

【大項目評価：4(順調な進捗)】 年度計画：達成

<主な取組>

- ・個人研究費や戦略的研究助成事業による研究費の配分や地域連携センタープロジェクト事業・海外研究者との研究推進
- ・研究成果のホームページ・学術リポジトリ・論纂の刊行・公開講座等での積極的な情報発信
- ・研究活動のための交通手段の確保、連携協定団体や企業からの事業及び研究受託、各種産官学金連携への参画

【小項目評価：13件[B評価：13件]】 ※R4年度【13件[B評価：13件]】

第3 地域貢献に関する目標を達成するための措置(P33~P38)

【大項目評価：4(順調な進捗)】 年度計画：達成

<主な取組>

- ・各種地域連携活動として、青森まるっとよいどころ祭りの開催や産官学との連携
- ・教員等の各種行政機関(青森県・青森市・県内自治体等)の審議会委員等への就任
- ・ホームページや公開講座・まちなカラボでの研究成果等の情報発信
- ・21あおり産業総合支援センターと連携した「創業・起業セミナー」の開催
- ・青森市ビジネスアイデアコンテスト(第2位)等への積極的な参画

【小項目評価：19件[B評価：19件]】 ※R4年度【19件[B評価：19件]】

第4 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置(P39・P40)

【大項目評価：4(順調な進捗)】 年度計画：達成

<主な取組>

- ・法人経営と教学全般を包括する戦略会議の定期的な開催や審議会等の委員等からの意見聴取・意見交換会の実施
- ・大学設置基準に定められた教員職員数を確保するための積極的な採用活動
- ・事務職員の人事評価の継続実施による給与・昇任等への反映、教員職員の人事評価の試行(4回目)の実施
- ・事務等の効率化・合理化の検証・見直しの実施
- ・各種広報媒体を活用した大学イメージ動画の配信、各種大学イベント・地域貢献・教育研究活動等の積極的な情報発信

【小項目評価：12件[B評価：12件]】 ※R4年度【12件[B評価：12件]】

第5 経営・財務内容の改善に関する目標を達成するための措置(P41~P43)

【大項目評価：4(順調な進捗)】 年度計画：達成

<主な取組>

- ・検定料収入や研究関連収入・その他の外部資金の積極的な獲得活動
- ・事業の見直し等による経費の抑制や適切な資産運用
- ・内部統制規程に基づく各種監査の実施、教職員の法令遵守に対する意識向上の促進

【小項目評価：14件[B評価：14件]】 ※R4年度【14件[B評価：14件]】

第6 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置(P44・P45)

【大項目評価：4(順調な進捗)】 年度計画：達成

<主な取組>

- ・中期計画や年度計画の定期的な進捗管理や業務実績等に係る第三者機関による外部評価の実施
- ・外部評価結果の大学運営への改善事項等の反映及びPDCAサイクルによる継続的な改善
- ・個人情報の保護に留意した法人情報等のホームページでの公表

【小項目評価：6件[B評価：6件]】 ※R4年度【8件[B評価：8件]】

第7 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置(P46~P49)

【大項目評価：4(順調な進捗)】 年度計画：達成

<主な取組>

- ・インフラ長寿命化計画に基づき、各種施設・設備の効果的な修繕や図書館の各種情報のホームページ掲載等の良好な学修環境や教育研究活動を確保するための環境整備の実施
- ・消防訓練等による防災・危機管理体制の強化、健康診断やストレスチェックによる健康保持の増進、保有個人情報の適正な管理
- ・新型コロナウイルス感染症に係る危機管理対策本部による必要な対策の実施
- ・学生・教職員に対する人権侵害の防止や相談体制の強化

【小項目評価：16件[B評価：16件]】 ※R4年度【16件[B評価：16件]】